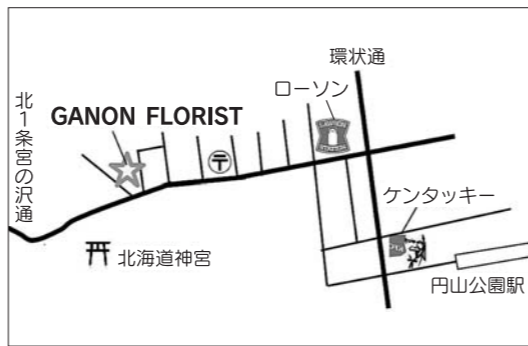


円山周辺にある人・物・場所・文化を紹介する「まるやまさんぽ」。第8回目は北海道神宮の近くにある「GANON FLORIST (ガノン フローリスト)」という生花店をご紹介します。

お店の扉を開けると、異空間が広がる店内。「フローリストを増やしていきたい」と花に興味を持ってもらえるような新たな取り組みをしているお花屋さんです。たとえば、自分が贈りたい相手、飾りたい場所を想像しながら花を作るレッスンや、自分で選んだ花を頭に飾ってもらい撮影を行う「HANANINGEN(花人間)」があります。「HANANINGEN」は、すでに3,000人の方が体験されているそうです。

皆様もぜひ体験してみたいはいかがでしょうか。



GANON FLORIST
(ガノン フローリスト)

住所：札幌市中央区宮ヶ丘3丁目3-8 TEL/FAX：011-633-5522
 営業時間：9:00～19:00 (不定休)
 アクセス：円山バスターミナル4番乗り場
 ジェイ・アールバス「円15」乗車し、「神宮前」下車、徒歩1分
 HP: <http://shop.ganonflorist.com/> (ネットでも注文ができます)

ロビーコンサート
爽秋
コンサート

演奏：つくしの会
津軽三味線

9月6日(日)14:00～「つくしの会」の皆様による津軽三味線の演奏会がありました。なかなか聞くことのできない三味線の生演奏のため、廊下いっぱいにお客様が集まってくれ、とても賑やかな会になりましたね！



ソーラン節などのなじみの曲も、三味線の音色に合わせて一緒に歌うことができ、夏祭りのような楽しい雰囲気にも包まれたコンサートでした！

1. 津軽三味線：演奏／りんご節・オリジナル曲 他
2. 歌：津軽三味線に乗せてみんなで歌いました／ふるさと・荒城の月・黒田節・炭坑節・斎太郎節・花笠音頭・そうらん節
3. 津軽三味線：演奏／津軽じょんがら節・オリジナル曲 他



編集後記
2015

だんだん寒い日も多くなり、紅葉も進んできました。皆様はどのようにお過ごしですか？食欲の秋・読書の秋、さまざまな秋を楽しんでいきましょう。寒暖の差も大きくなっていますので、風邪にお気を付け下さい。手洗い・うがい・マスクで予防対策しましょう。

すべての
お問い合わせは

郵便 〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
札幌西円山病院 地域連携推進室内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい！

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

[医療法人湊仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

発行日 2015.10.31

No.95



季節の写真リレー 撮影者/N.T

- 地域包括ケアシステム 概要 Vol.4
- 病院祭・バザー ● 認知症カフェ・医療公開講座
- まるやま SUN-PO! ⑧ ● ロビーコンサート ● 編集後記

＊ ＊ 札幌西円山病院のご案内 ＊ ＊

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 821床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

札幌西円山病院 MSW 大植 友樹

本人・家族の選択と心構えについて

これから時代のニーズに応じて変化していく可能性はありますが、現段階で国から示されている地域包括ケアシステムの形が図1です。ポイントは、本人・家族の選択と心構えが土台にある事でしょう。あくまでも、医療や介護等のサービスは枝葉にすぎず、人それぞれが老いや病気による変化と向き合った上で、どこでどのような生活を迎えるのか選択と心構えが根本にあります。本人・家族が選択するためには、地域毎にどのような住まいやサービスが存在しているのかの正しい情報が必要です。

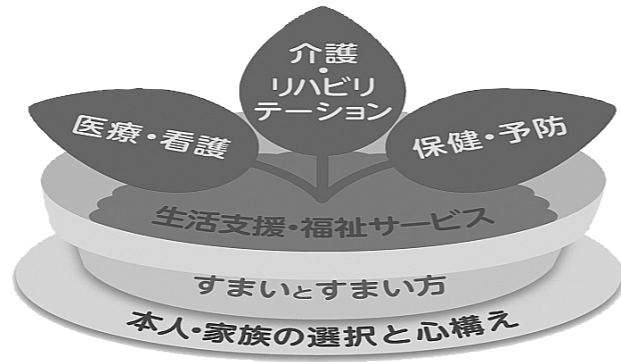


図1：地域包括ケア研究会報告書より

住まいとは、自宅（賃貸も含む）は当然ですが、その他にサービス付き高齢者住宅や有料老人ホーム等の生活場所も含んだ場所と考えられています。

近年、都市化や核家族や単身世帯の増加に伴い、総合的に見ると明らかに家庭内での家族介護力は低下しています。人口が都心部へ集まる要因としては、大半が就業や就職や転職であり、住み慣れた地域を出て学校や職場のある地域で生活場所を住み替える人が多くを占めておりました。就職するタイミングで地元に戻れば良いのですが、高度経済成長を経験した日本では、都市部に企業が集まる傾向が進み、生まれ育った場所で仕事が見つからない事も都市化の要因です。そして、これからは、仕事以外の理由でも介護が必要になった時に住み慣れた地域でサービスが十分に受けられない事を理由に、高齢者が都心部へ住み替えなければならないと危惧されております。生活に即したサービスを地域毎に整備していく必要があり、生活支援・福祉サービスは、市町村毎にサービスを整えていく方針で進んでおります。家族介護に期待できないだけでなく、生産年齢人口減少の影響も重なり医療・介護分野の従事者不足や国の財源不足により、医療・福祉サービスにすべて頼る事が困難となります。このような状況を乗り越えるためにも自助と表現される自己努力と互助と表現される地域での支え合いが注目されています。

また、住み慣れた地域よりも子供が住んでいる地域を選択し、住み替える方もいると思います。大切なのは、本人・家族が選択した住まいで、できる限り生活し続けられる社会を作る事です。約8割の方が病院で亡くなっていますが、元気な内に意向を確認すると約8割の方が「できるだけ家で生活したい」と答われています。医療や介護が必要になると、本人の希望通りの生活ができていない状況が存在しております。希望と現状の乖離を埋めるための概念が地域包括ケアシステムであるとも言えるでしょう。

枝葉にある医療や介護等は、あくまでも生活を支えるために存在しております。言い方を換えれば、生活に即した形で提供しなくてはなりません。特に高齢者になると複数の疾患を抱えますし、慢性疾患や老いによる機能低下は予防できても完全に防ぐ事は困難であり、高齢者人口が増える日本では、治す医療から支える医療が中心となるための改革が行われています。市町村毎にオリジナルの地域包括ケアシステムを構築しているところです。皆様がお住まいの地域では、どのような形が作られようとしていますか？

9月13日(日)に平成27年度病院祭兼ボランティアグループ銀の舟バザーを行いました。当日はあいにくの雨でしたが、セレモニーでは詩吟教室に通う患者様の発表、札幌西円山病院ピッコロ保育園園児によるお遊戯披露、患者様代表のご挨拶、浦院長の挨拶があり、「キッコリーズ」様によるギターとのこぎり、バイオリンによる演奏を行いました。

書道・陶芸・生け花のシルバー教室に通う入院患者様・デイケア利用者様の作品展示、屋台、カラオケ大会、健康相談会、健康増進を目的としたヘルシードリンクのご紹介、ハンドマッサージ・ネイル・メイクなどのビューティーコーナー、院内での「医療事故防止に関する取り組み」・「衛生管理の取り組み」を紹介、進行中のNプロジェクトの計画内容と進捗状況をポスター掲示しました。

また、今年度100歳になられる入院患者様へ浦院長、樋渡看護部長、高橋経営管理部次長、大植地域連携推進室副室長にて当院からの記念品を贈呈しお祝いさせて頂きました。

銀の舟バザーでは、リサイクル品と軽食(果物、和菓子、お寿司、甘酒)販売を行いました。ボランティアが販売した売上金はボランティアグループ銀の舟の活動資金となります。リサイクル品を寄付頂きました皆様、ご購入頂きました皆様、大変ありがとうございました。

また、例年多くの外部ボランティア様にお手伝い頂き、今年は「キッコリーズ様」、「旭ヶ丘高校茶道部様」、「ビューティーアート専門学校様」、「よさこいソーラン踊り 北昂(きたすばる)様」に病院祭を盛り上げて頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。来年はぜひ天気の良い秋空のもと、病院祭を開催したいです。



認知症カフェ

当院では、月に1回、認知症の方とそのご家族、地域の方を対象に認知症カフェ(名称:スマイルカフェ)を開催しております。お飲み物の提供のほか、相談会やリハビリ体験、認知症についてのミニレクチャーを行っております。

医療公開講座

また、開院より35年間培ってきた老年医療のノウハウを地域の方々に少しでも役立てたいと考え、月に1回、医療公開講座を実施しております。様々な職種が同じテーマでそれぞれの専門的な立場からお話しさせていただき、地域の健康増進に寄与できればと考えております。2015年度下期の開催予定は以下の通りです。気になるテーマがございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先/電話：011-642-4121(代表) 担当：企画課・藤田、稲垣
メール：fujita-tor@keijinkai.or.jp

○スマイルカフェ/会場：札幌西円山病院デイケア室(札幌市中央区円山西町4丁目7番25号)

通算回	日時	プログラム	テーマ
*時間/ 13:30~16:00 *参加費/100円 *全回とも同じ。	第12回	11月21日(土)	ミニ講座 家庭でできる感染対策 体験コーナー 正しい手洗いの方法とマスクの仕方
		第13回	12月26日(土)
第14回	1月30日(土)	ミニ講座 認知症のお薬について(仮) 体験コーナー 正しいお薬の飲み方(仮)	
		第15回	2月20日(土)
第16回	3月19日(土)	ミニ講座 認知症の方への関わり方のコツ(その3) 体験コーナー (各論的な実技を予定)	

○医療公開講座/会場：かでの2・7 8階 820研修室(札幌市中央区北2条西7丁目)

回	日時	講座テーマ
*時間/ 13:30~15:30 *参加費/無料 *全回とも同じ。	第8回	11月28日(土) 楽々!介護方法をお教えます
第9回	12月19日(土)	最後までおいしく食べるために(その2)~口腔ケアと誤嚥性肺炎予防~
第10回	1月23日(土)	認知症の理解と予防について(認知症サポーター養成講座)
第11回	2月27日(土)	最後までおいしく食べるために(その3)~摂食嚥下のケアとリハビリテーション~
第12回	3月26日(土)	口から食べられなくなったら~経腸栄養と中心静脈栄養